

山形委員（自民議連）

令和7年3月10日
教育長職務代理者答弁実録
(教育委員会)

(問) 高校の中途退学者への支援について

まだ自立ができていない部分もあるからこそ、退学後も継続して支え続けていく必要があると考えるが、高校を退学した後の中途退学者への支援をどのように行っているのか、教育長に伺う。

(答)

高校入学後において、中途退学を選択する生徒に対しましては、生徒や保護者との面談を繰り返し、次の進路に向けて踏み出せるための支援を行っているところでございます。

具体的には、生徒が、退学後に別の高校への入学を希望した場合は、受入先の学校と、新たな環境で円滑なスタートを切るための連携を行うとともに、進路が未決定の場合は、生徒の希望などに応じた学校の紹介や、就職を希望する場合にも対応できるようにハローワーク等との連携を行うなど、退学後も個別の相談に応じながら支援を行っております。

教育委員会といたしましては、各高等学校において、学校に通いたい意思がある生徒が中途退学に至らず、充実した学校生活を送れるよう取り組むとともに、中途退学を選択する生徒に対しましても、外部の機関と連携した支援ができるよう取り組んでまいります。